

# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2012年7月8日 聖日礼拝

---

エペソ書連講①⑦

「違いを活かして建て上げる」

エペソ書4章4－13節

竿代照夫 牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

### エペソ人への手紙4章4-13節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp344~/ 第三版の聖書はp377

- 4 からだは一つ、御霊は一つです。  
あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。
- 5 主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。
- 6 すべてのものの上であり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。

- 7 しかし、私たちはひとりひとり、  
キリストの賜物の量りに従って恵み  
を与えられました。
- 8 そこで、こう言われています。「高い  
所に上られたとき、彼は多くの捕虜  
を引き連れ、人々に賜物を分け与え  
られた。」
- 9 ——この「上られた」ということばは、  
彼がまず地の低い所に下られた、  
ということではなくて何でしょう。

- 10 この下られた方自身が、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも高く上られた方なのです——
- 11 こうして、キリストご自身が、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を伝道者、ある人を牧師また教師として、お立てになったのです。

12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり、

13 ついに、私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身だけにまで達するためです。

# 説教

エペソ書連講①⑦

## 「違いを活かして建て上げる」

エペソ人への手紙

4章4-13節

竿代照夫 牧師



主テキスト:

「しかし、私たちはひとりひとり、  
キリストの賜物の量りに従って  
恵みを与えられました。」

(エペソ4:7)



# 1. 「御霊の一致を熱心に保つ」 (2-3節)

[前回の復習、イラスト]

- 一致は既に与えられている
- それを熱心に保つべき
- そのために 「謙遜の限りを尽くす」
- 共通点を確認する



## 2. 異なる賜物が与えられている (7節)

- それぞれに異なる賜物が
- 「賜物」とは「恵み」の表われ
- 御霊の賜物：  
「キリストが、地上におけるご自身の教会がその務めを適正に遂行するために与え給う、神的に制定された手段であり、力」

### 3. 賜物は主の戦利品

(8-10節)

- ・詩篇68:17-18の

「凱旋パレード」

- ・キリストは、犠牲の後の大勝利に

よって、私たちに賜物を与えられた

## 4. 賜物はそれぞれ異なる (11節)

### ・指導的賜物

- ①使徒：主イエスの教えを直接受けて、福音を伝え、教会を指導する
- ②預言者：神の言葉を説教する
- ③伝道者：巡回しながら、未信者に福音を伝える

④牧師：形成された神の群を  
ケアする

⑤教師：(牧師の仕事の一つとして)  
聖書を教える

・その他:(上記に加えて)

⑥奉仕      ⑦勧め      ⑧分かち合い

⑨指導(行政)      ⑩慈善

⑪知恵      ⑫知識      ⑬信仰

⑭いやし      ⑮奇蹟      ⑯靈的弁別力

⑰異言      ⑱異言の解釈

などなど・・・

## 5. 賜物の目的は

- 聖徒を整え、機会を提供する
- 愛と聖さの共同体を建て上げる



## 終わりに

1. 自分の賜物を確認し、感謝しよう
2. 他人の賜物を評価し、感謝しよう
3. 教会の建て上げのために、  
賜物を活用しよう